

平成 30 年 6 月 29 日

各関係機関の長 殿

国立大学法人東北大学  
大学院国際文化研究科長 小野 尚之  
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、国際文化研究専攻国際環境資源政策論講座の教員を下記により公募することになりました。

つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮ですが、貴職関係方面へ周知方よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職種・人員 助教 1名
2. 専門分野 持続可能な社会
3. 担当科目 大学院授業科目：「Regional Planning and Development」、  
「Methodology of Investigation」(英語) など
4. 応募資格
  - (1) 本研究科において、教育・研究に従事する資格があると認められる者で、博士の学位をもち、大学卒業後5年以上、大学における講師、助教又は助手としての教育経験年数1年以上であることを要する。ただし、他の条件において特に優れている場合にあっては上記の年数を短縮することができ、また、博士の学位を持たない場合にあってはこれに準ずる研究業績をもって代えることができる。
  - (2) 専門分野は持続可能な社会とし、この領域において十分な実績があると認められる者であること。なお、本学において平成31年度に開設される予定の災害科学・安全学国際共同大学院が行う国際プロジェクト及び本研究科のグローバルガバナンスと持続可能な開発プログラムに取り組み、本研究科の国際交流事業に関わりうる者であること。
  - (3) 本研究科国際文化研究専攻国際環境資源政策論講座の助教として、「Regional Planning and Development (講義)」、「Methodology of Investigation (講義)」、講座(国際環境資源政策論講座)関連等の大学院授業科目を担当できる者であること。
  - (4) 任期は1年とし、着任後の教育・研究等の業績によって最大2回まで更新できる。
  - (5) 国籍は問わないが、日本語及び英語で講義とプログラム運営ができる者であること。
5. 採用予定日 平成30(2018)年10月1日以降の早い時期
6. 提出書類
  - (1) 履歴書1部(様式は任意、署名押印の上、写真貼付のこと)
  - (2) 研究業績一覧表1部(著書、原著論文、研究ノート、学会予稿集論文、博士論文、その他等に分け、査読の有無を明記すること)
  - (3) 研究業績のうち、主要な業績5点(抜刷り、コピーでも可)。なお選考中に研究業績の追

加提出を求めることがある。

- (4) 主要な業績5点について、研究業績一覧表に○印を付すとともに、優先順位を付けてそれぞれの要旨を1,000字程度にまとめて添付すること。
- (5) 研究及び教育に関する実績と抱負（研究と教育に分け、それぞれA4、1～2枚程度にまとめること。教育においては担当授業科目名等を明記したうえで、これまでの教育経験にも言及すること）
- (6) 授業計画書（「Regional Planning and Development」（英語）、全15回分をA4版1枚にまとめること）
- (7) 外部資金獲得状況（最近5年間）
- (8) 必要に応じて、ほかに資料の提出を求めることがある。

- 7. 応募締切 平成30（2018）年8月30日（木）（必着）
- 8. 選考方法 書類選考後、面接（模擬授業を含む）を実施する予定である。模擬授業は「Regional Planning and Development」の概要について英語で行うものとする。

\* 面接に要する交通費は、支給しない。

- 9. 書類提出先 〒980-8576 仙台市青葉区川内 41

東北大学大学院国際文化研究科長 宛

\* 封筒に「**応募書類（国際環境資源政策論講座）** 在中」と朱書き、書留郵便で送付すること。

\* 応募書類は原則として返却しない。

- 10. 問合せ先 東北大学大学院国際文化研究科総務係

電話 022 (795) 7541

F A X 022 (795) 7583

電子メール int-som@grp.tohoku.ac.jp

以上

◎ 東北大学大学院国際文化研究科については、下記のウェブページをご参照ください。

<http://www.intcul.tohoku.ac.jp>

◎ 東北大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。

子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては、下記 URL をご覧ください。

<http://tumug.tohoku.ac.jp/>

東北大学では学内保育施設も開設しています。詳細は下記 URL をご覧ください。

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/hoiku/midori2.html>